



株式会社サンプラザ様に対する『114 サステナブルベーシックローン』の実施について

百十四銀行（頭取 森 匡史）は2026年4月17日（金）、伊野支店取引先 株式会社サンプラザ（高知県土佐市 代表取締役 水田 芳彦）に対し『114 サステナブルベーシックローン（※1）』を実施しましたのでお知らせします。

今回、株式会社サンプラザは、『エコトレ[®]、エコ APET[®]（※2）の使用割合』を SPTs（※3）に決めました。当行はお客様の企業戦略に即した SPTs の達成状況に応じて貸出金利を優遇することで、目標達成に向けた動機付けを行い、サステナブル経営を後押しします。

当行は、今後も地域金融機関として、お客様の SDGs や ESG への取組みを支援してまいります。

（※1）環境・社会課題の解決に資する取組みを、自社の実績を基準に目標値を設定し、達成状況に応じて貸出金利を優遇する当行独自のローン商品。第三者評価機関からのセカンドオピニオン取得が必要となる、サステナビリティ・リンク・ローンに比べ、多くの企業が取組みやすい設定としている。

（※2）使用済み PET ボトルなどを再生して作られる、環境配慮型の透明容器素材

（※3）Sustainability Performance Targets（環境や社会課題に対しポジティブな影響をもたらす企業目標）

記

1. 企業の概要

会社名 株式会社サンプラザ
所在地 高知県土佐市高岡町乙 27-1
業種 スーパーマーケット業

【サステナブルな取組み】

当社は、2022年に創業60周年を迎え、100年企業をめざして地域密着型のスーパーマーケットなどを運営しています。近年ではDX化と人的サービスを両立しながら、移動販売車や書店運営など地域貢献を優先した取組みを続けています。これからも「誠実・奉仕」の経営信条のもと、お客様の安全・安心な暮らしを支えてまいります。また資源を有効に繰り返し使うため、リデュース、リユース、リサイクルを行っています。その一環として『エコトレ[®]、エコ APET[®]の使用割合』を SPTs として掲げ、持続可能な未来の実現をめざしてまいります。



2. SPTs について

エコトレ[®]、エコ APET[®]の使用割合

2026年1月～12月	2027年1月～12月	2028年1月～12月	2029年1月～12月
57%以上	58%以上	59%以上	60%以上

以上